

第30回四国総合バドミントン選手権大会愛媛県予選要項

- 1 主 催 愛媛県バドミントン協会
- 2 後 援 愛媛県スポーツ協会、愛媛新聞社、南海放送、
- 3 期日及び ・令和7年7月12日(土) 午前9時 開会

種 目	一般(1部)男子	単(8)	一般(1部)女子	単(8)
	30歳以上の部男子	単(4)	30歳以上の部女子	単(4)
	35歳以上の部男子	単(4)	35歳以上の部女子	単(4)
	40歳以上の部男子	単(4)	40歳以上の部女子	単(4)
	45歳以上の部男子	単(4)	45歳以上の部女子	単(4)
	50歳以上の部男子	単(4)	50歳以上の部女子	単(4)
	55歳以上の部男子	単(4)	55歳以上の部女子	単(4)
	60歳以上の部男子	単(4)		
	65歳以上の部男子	単(4)		
	70歳以上の部男子	単(4)		
	2部男子	単	2部女子	単
	3部男子	単	3部女子	単
	4部男子	単	4部女子	単

・令和7年7月13日(日) 午前9時 開会

	一般(1部)男子	複(4)	一般(1部)女子	複(4)
	30歳以上の部男子	複(4)	30歳以上の部女子	複(4)
	35歳以上の部男子	複(4)	35歳以上の部女子	複(4)
	40歳以上の部男子	複(4)	40歳以上の部女子	複(4)
	45歳以上の部男子	複(4)	45歳以上の部女子	複(4)
	50歳以上の部男子	複(4)	50歳以上の部女子	複(4)
	55歳以上の部男子	複(4)	55歳以上の部女子	複(4)
	60歳以上の部男子	複(4)	60歳以上の部女子	複(4)
	65歳以上の部男子	複(4)	65歳以上の部女子	複(4)
	70歳以上の部男子	複(4)		
	2部男子	複	2部女子	複
	3部男子	複	3部女子	複
	4部男子	複	4部女子	複

※ () 内の数字は、本選への参加資格人(組)数(予定)

※年齢は、令和7年4月1日現在とする。

- 4 会 場 愛媛県総合運動公園体育館(愛媛県松山市上野町乙46)
- 5 試合方法 各種目とも原則としてトーナメント方式とする。
- 6 競技規則 令和7年度公益財団法人日本バドミントン協会競技規則、大会運営規程及び公認審判員規程による。
- 7 使用器具 令和7年度公益財団法人日本バドミントン協会検定合格球
令和7年度公益財団法人日本バドミントン協会検定合格器具

- 8 参加資格 愛媛県内に現住所又は勤務先（在学先）を有する者で、申込期日までに令和7年度愛媛県バドミントン協会個人登録（申請）した者
- 9 参加料 一般単 1,700円/人 一般複 2,800円/組
高校生単 950円/人 高校生複 1,900円/組
小・中学生単 800円/人 小・中学生複 1,600円/組
※複において、高校生以下の者が一般と組んだ場合は、一般料金となる。
別途エアコン使用料が必要。（一般400円、高校生以下200円/人）
- 10 申込方法 申込書様式に入力のうえ、原則として電子データと印刷した紙文書の両方を提出してください。（様式は、協会HPからダウンロードできます。）
① 紙文書（A4サイズ） **参加申込用紙、入金明細書を印刷しセットにして**、申込期日までに下記申込先へ**郵送すること**。
② 電子データ 事務局アドレス（entry@himebado.net）へ送信すること。**（配信サービスへの返信は不可）**
※電子データの作成・送信ができない方は、①のみでも受け付けますが、可能な限り電子データの提出をお願いします。
なお、電話等での申込みは、受け付けない。**電子データのみも不可。紙文書での提出は必須。**
また、参加料については、申込期日までに下記口座まで入金すること。
（現金書留、持参等は不可）
※協会登録する場合は、登録申請用紙、入金明細書を該当する申込先に郵送すること。
- 11 申込先 〒797-0015 西予市宇和町卯之町2-343 セントラルハイツ305号室
宇都宮 正多 気付 愛媛県バドミントン協会事務局 宛
（昨年度と変更になっています。）
- 12 入金先 ・伊予銀行 一万支店 普通口座 1084580
（口座名） 愛媛県バドミントン協会 会長 中村時広
- 13 申込期日 令和7年6月19日（木）必着
- 14 問合せ先 ・愛媛県バドミントン協会 競技審判委員長 秋山 啓太
携帯 090-1329-0671
・愛媛県バドミントン協会事務局 宇都宮 正多
電話 080-1903-0809
メール officehimebado@yahoo.co.jp **（メール推奨）**
- 15 その他 ①予選通過者に、令和7年10月18日・19日に香川で開催される第30回四国総合バドミントン選手権大会の参加資格を与える。
なお、参加者が1人（又は1組）の場合は、申込代表者へ連絡する。該当選手には、当該種目での第30回四国総合バドミントン選手権大会への参加資格を与え、予選の他種目への変更を認めます。辞退の場合は、参加料を返金する。
②本予選は、令和7年11月に宮城県・山形県で開催される第42回全日本シニアバドミントン選手権大会の選手選考会を兼ねるものとする。
③上記大会への参加費用は、個人負担とする。
④服装は、公益財団法人日本バドミントン協会審査合格品とする。
⑤背面表示をする場合は、本人の所属を明らかにするもの（サークル名、地域名等）に限る。

なお、本選は、県名又はプログラムに記載の所属名を表示することが必要。

⑥事故による応急処置は行おうが、その後の責任は参加者負担とする。

⑦敗者審判（主審）とするので、選手は審判資格（中・高校生は準3級）を持つことが望ましい。なお、県代表として四国大会以上の大会に参加する者には、審判資格取得（未取得者は、年度内の取得）を義務付ける。＜各種全国大会においては、年齢に関係なく審判資格所持が参加条件である。＞